

やまぐちっ子 学力向上だより

第 2 1 号 H22.8.2

山口県教育庁義務教育課

全国学力・学習 状況調査の結果

「平成22年度全国学力・学習状況調査」の結果が公表されました。新聞等、報道でも大きく取り上げられ、保護者や地域の方も関心が高まっていることだと思います。特に、今年度中学校3年生で調査を実施した生徒は、平成19年度小学校6年生の時に調査を実施しており、3年後の結果が注目されています。

今回の「やまぐちっ子学力向上だより」では、平成22年度調査の山口県の状況をお知らせいたします。各学校の分析や校内研修、保護者への情報提供等の参考として活用してください。

全体の結果

全体の結果については、次のとおりです。（詳しくは別添「平成22年度全国学力・学習状況調査の結果について」を参照してください。）

- 平均正答数を山口県と全国とで比べると、小・中学校ともに、全国平均を上回る結果である。
小学校では、過去4年間で最も高い結果であり、国語A・B、算数Bで全国平均を上回っている。
中学校では、国語A・B、数学A・Bの全てで全国平均を上回り、平成19年度の小学校6年生時点での調査結果と比較し、大きく伸びている。
- 小・中学校ともに、「活用」に関する問題の平均正答数が全国平均を上回るなど、課題の改善がみられる。

教科の結果

○ 平均正答数

【小学校】

区分	平均正答数（問）	
	山口県	全 国
国語A	12.6/15	12.5/15
国語B	7.9/10	7.8/10
算数A	14.1/19	14.1/19
算数B	6.0/12	5.9/12

【中学校】

区分	平均正答数（問）	
	山口県	全 国
国語A	26.5/35	26.3/35
国語B	6.7/10	6.5/10
数学A	23.8/36	23.3/36
数学B	6.3/14	6.1/14

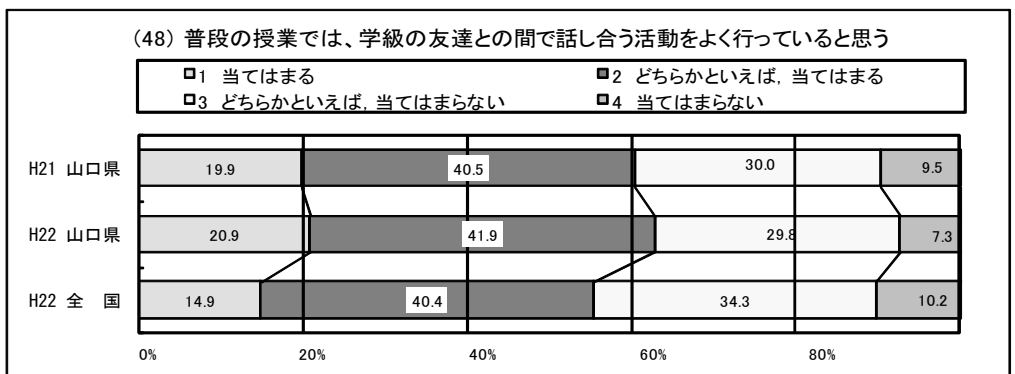
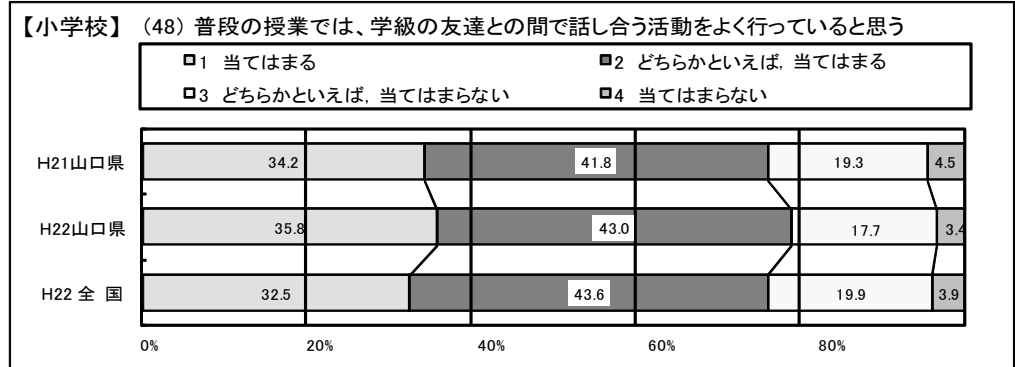
この結果は、児童・生徒の努力はもちろんのこと、学校の組織的な取組による授業改善や家庭との連携、市町教育委員会の支援など、これまでの取組が定着しつつあり、全体として、その成果がみられたものであると考えています。今後も引き続き、学力向上に向けた取組が重要であると考えています。

学習状況調査の結果

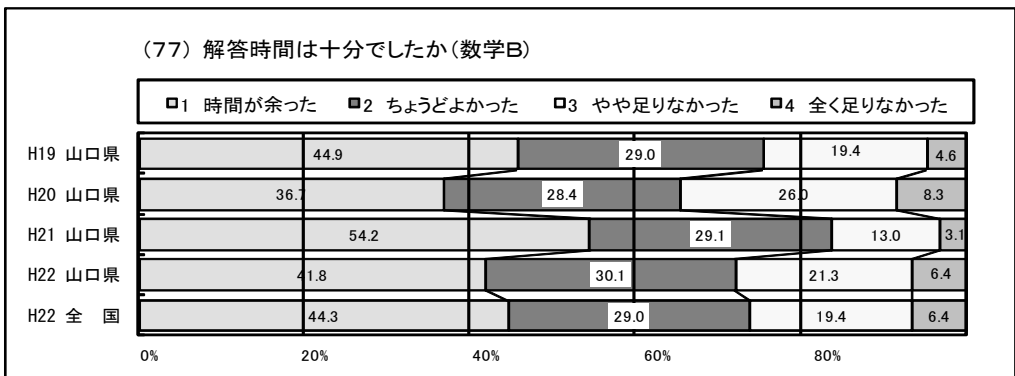
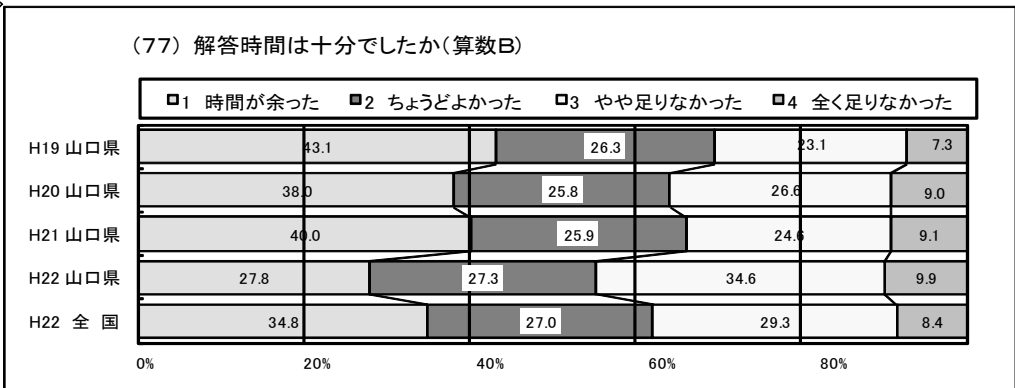


(児童・生徒質問紙)

- 普段の授業で、自分の考えを発表する機会が与えられていると感じたり、友達と話し合う活動を行っていると感じている子どもの割合が、前年度に比べ増加し、全国と比べて高い状況。



- 解答時間が十分ではなかったと感じた子どもの割合が、全国と比べて高い状況。



※ 今後、詳細を分析し、学力向上だよりでお知らせします。